

1. 平成 24 年度 事業報告

(平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで)

(1) ニゴロブナ増殖事業

ニゴロブナ資源の回復を図るため、以下の事業を行った。

1. 琵琶湖周辺の水田に卵、ふ化仔魚を放流し、約 1 か月後の中干の際に 2~3 cm に成育した稚魚を琵琶湖へ流下させた。(県補助事業)
2. 県の実施する内湖の生産機能の回復試験のため、西の湖周辺(常楽寺地区)の水田にふ化仔魚を放流するとともに、栽培漁業センターで生産した約 2 cm サイズの稚魚を西の湖に放流した。(県委託事業)
3. 体重約 20 g の大型稚魚を、栽培漁業センター及び北山田地先筏で生産し、琵琶湖に放流(県補助事業)するとともに、滋賀県漁連より購入して、琵琶湖に放流した。(独自事業、一部寄付金充当)
4. 放流種苗の一部に標識を付け、放流の効果を把握した。また、今後の放流方法の参考にした。(県補助事業)
5. 土地改良など各種団体等が水田放流に供するニゴロブナ種苗を販売した。(独自事業)

	実績	計画
1.水田放流(2 cm稚魚数)	11,946 千尾	8,000 千尾
2.西の湖周辺水田放流(ふ化仔魚数)	2,100 千尾	2,000 千尾
3.西の湖 2 cm稚魚、生産放流	413 千尾	500 千尾
4.大型稚魚、生産放流	937 千尾	900 千尾
5.大型稚魚、購入放流	92 千尾	50 千尾
6.標識調査(放流魚の混獲率)	51%(1,290 尾)	73%*1
7.種苗販売	2,967 千尾	3,000 千尾

*1: 平成 23 年度放流魚の混獲率

(2) ホンモロコ増殖事業(県委託事業)

ホンモロコ資源の回復を図るため、以下の事業を行った。

1. 琵琶湖周辺の水田に卵、ふ化仔魚を放流し、約 1 か月後の中干の際に 2~3 cm に成育した稚魚を琵琶湖へ流下させた。
2. 県の実施する内湖の生産機能の回復試験のため、西の湖周辺(常楽寺地区)の水田にふ化仔魚を放流し約 1 か月後の中干の際に琵琶湖へ稚魚を流下させた。
3. 次年度の増殖事業に供するための親魚を主に北山田地先筏にて養成した。

	実績	計画
1.水田放流（2 cm稚魚数）	10,592 千尾	8,000 千尾
2.西の湖周辺水田放流（ふ化仔魚数）	2,197 千尾	2,000 千尾
3.親魚養成	2.9 トン	3.0 トン

(3) 人工河川管理運用事業（県委託事業）

アユ資源の維持、培養を図るため、以下の事業を行った。

1. 8月末から10月下旬にかけて養成親魚を購入し、安曇川人工河川に放流した。
2. 9月中旬に天然親魚を特別採捕し、姉川人工河川及び県が指定した田川上流に放流した。

	実績	計画
1.養成親魚放流	15 トン	15 トン
2.天然親魚放流	4.5 トン	4 トン

平成24年度のふ化仔魚流下数34億尾（安曇川28.9億尾、姉川5.1億尾）

(4) 湖づくり活動支援事業

固有在来魚類ワタカの資源回復を図り、琵琶湖の多様な生態系を保全するため、以下の事業を行った。

1. ワタカ稚魚を、栽培漁業センターで生産し放流した。（県委託事業、独自事業（寄付金充当））
2. ワタカ種苗に標識を付け、放流の効果を把握した。（県委託事業）
3. ワタカ種苗を東北部流域下水道事務所に販売した。（独自事業）

	実績	計画
1.ワタカ稚魚放流	369 千尾	340 千尾
2.ワタカ標識調査（放流魚の混獲率）	94%	89%*1
3.ワタカ稚魚販売	54 千尾	30 千尾

*1：平成23年度放流魚の混獲率

(5) 産卵繁殖場保全事業

滋賀県が整備した増殖場の管理点検及び天然の産卵繁殖場の機能を調査することで、琵琶湖の生態系の維持、保全を図り、また、ニゴロブナ、ホンモロコの増殖を促進するため、以下の事業を行った。

1. 沿整漁場整備開発事業により沿岸域に設置された 18 か所の増殖場及び南湖の砂地造成漁場について、施設の破損等や集魚状況の確認、標識灯の太陽パネルの清掃、雑木の伐採等を行い、施設の機能維持と湖上事故防止に努めた。(県委託事業)
2. よし帯等の機能の維持、回復のため「びわこ環境保全活動組織」等の保全活動を支援する「滋賀県環境・生態系保全地域協議会」に参画し、その活動を通じて、琵琶湖の生態系の保全に寄与するため、経費の支出管理、資金の積み立て、管理等の会計事務を行った。(委託事業)
3. 琵琶湖の産卵繁殖場にてニゴロブナ、ホンモロコの再生産を促し、資源の維持、増殖を図るため、産卵繁殖場の産卵、生育状況調査を行った。(独自事業)

	実績	計画
1.沿整増殖場管理点検事業	19 か所	19 か所
2.環境・生態系保全地域協議会支援事業	会計事務の支援	会計事務の支援
3.産卵繁殖場調査事業 (ニゴロブナ)	5 か所*1	4 か所
産卵親魚標識調査 (水路)	36% (459 尾) *2	
産卵親魚標識調査 (沿岸)	52% (124 尾) *2	

*1 調査場所：長浜市安養寺丁野木、高島市新旭、近江八幡市牧地先及び高島市、野洲市の水田水路

*2 放流魚の混獲率 (調査尾数)

(6) 水産加工業振興対策事業 (独自事業)

水産加工業の経営安定化と加工業の振興発展に資するため、原材料の安定的な確保、新製品の開発、普及宣伝活動等を行うための活性化資金の貸し付けを行った。

1. 「水産加工業振興対策積立資産」2 億円を滋賀県水産加工業協同組合に貸し付けた。(平成 23 年 4 月～平成 26 年 3 月まで)

	実績	計画
1.水産加工業協同組合資金貸付額	2 億円	2 億円

(7) 情報提供事業 (独自事業)

協会の事業活動を広く一般に周知し、漁業者に栽培漁業の普及啓発を行うと共に、漁獲状況を把握するため、以下の事業を行った。

1. 「水振協ニュース」を発行し、種苗生産放流事業結果の周知に努めた。
2. インターネット上のホームページに、放流事業結果、事業計画、決算内容等を

公表した。

<http://www.ex.biwa.ne.jp/~fishlake>

3. ニゴロブナ、ホンモロコ漁獲量のアンケートを実施した。

	実績	計画
1.「水振協ニュース」の発行	150部	150部
2.ホームページ	随時更新	随時更新
3.漁獲量のアンケート（配布数）	2,000枚	2,000枚

貸借対照表

平成25年 3月31日現在

(単価：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,327,001		
有価証券	1,755,003		
未収入金	2,589,250		
仮払金	0		
流動資産合計	10,671,254		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	11,000,000		
基本財産合計	11,000,000		
(2) 特定資産			
鮎資源対策積立資産	10,000,000		
退職給付引当資産	40,365,910		
温水魚資源対策積立資産	978,691,175		
水産加工業振興対策資産	200,000,000		
特定資産合計	1,229,057,085		
(3) その他固定資産			
建物	243,986,375		
構築物	321,936,405		
車両運搬具	3,992,005		
什器備品	103,042,563		
船舶	7,700,000		
減価償却累計額	-493,122,121		
リース資産	1,448,370		
電話加入権	257,227		
その他固定資産合計	189,240,824		
固定資産合計	1,429,297,909		
資産合計	1,439,969,163		
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,755,280		
預り金	752,270		
流動負債合計	8,507,550		
2. 固定負債			
リース債務	1,448,370		
退職給付引当金	40,365,910		
固定負債合計	41,814,280		
負債合計	50,321,830		
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	1,199,691,175		
(うち基本財産への充当額)	11,000,000		
(うち特定資産への充当額)	1,188,691,175		
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	189,956,158		
正味財産合計	1,389,647,333		
負債及び正味財産合計	1,439,969,163		

※公益法人会計基準（内閣府公益認定等委員会平成20年度4月11日）の適用初年度のため、前年度欄及び増減欄を記載してない。

正味財産増減計算書

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[158,000]	[]	[]
受取補助金	[16,050,000]	[]	[]
受取受託費	[70,747,850]	[]	[]
受取負担金	[3,000,000]	[]	[]
受取寄付金	[21,418,818]	[]	[]
雑収益	[16,102,854]	[]	[]
経常収益計	127,477,522		
(2) 経常費用			
事業費	[137,388,043]	[]	[]
管理費	[3,327,703]	[]	[]
経常費用計	140,715,746		
評価損益等調整前当期経常増減額	-13,238,224		
評価損益等計	0		
当期経常増減額	-13,238,224		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	-13,238,224		
一般正味財産期首残高	203,194,382		
一般正味財産期末残高	189,956,158		
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	-19,718,818		
当期指定正味財産増減額	-19,718,818		
指定正味財産期首残高	1,219,409,993		
指定正味財産期末残高	1,199,691,175		
III 正味財産期末残高	1,389,647,333		

※公益法人会計基準（内閣府公益認定等委員会平成20年度4月11日）の適用初年度のため、前年度欄及び増減欄を記載してない。

正味財産増減計算書内訳表

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		合 計
	公益事業費	法人会計 管理費	
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[79,000]	[79,000]	[158,000]
基本財産受取利息	79,000	79,000	158,000
受取補助金	[12,801,297]	[3,248,703]	[16,050,000]
ニゴロブナ栽培漁業推進事業補助金	12,801,297	3,248,703	16,050,000
受取受託費	[70,747,850]	[0]	[70,747,850]
ホンモロコ資源回復対策事業受託費	18,225,000		18,225,000
沿整増殖場管理点検事業受託費	1,676,850		1,676,850
ニゴロブナ・ホンモロコ種苗内湖放流事業受託費	6,000,000		6,000,000
人工河川管理運用受託費	41,416,000		41,416,000
ワタカ種苗生産放流事業受託費	3,000,000		3,000,000
環境・生態系保全協議会運営事業受託費	430,000		430,000
受取負担金	[3,000,000]	[0]	[3,000,000]
受取分担金	3,000,000		3,000,000
受取寄付金	[21,418,818]	[0]	[21,418,818]
受取寄付金	1,700,000		1,700,000
特定資産取崩額	19,718,818		19,718,818
雑収利益	[16,102,854]	[0]	[16,102,854]
受取利息	12,811,567		12,811,567
雑収益	3,291,287		3,291,287
経常収益計	124,149,819	3,327,703	127,477,522
(2) 経常費用			
事業費	[137,388,043]	[0]	[137,388,043]
役員報酬	2,856,645		2,856,645
給料手当	35,355,186		35,355,186
臨時雇賃金	3,879,874		3,879,874
福利厚生費	6,681,435		6,681,435
旅費交通費	391,702		391,702
通信搬費	400,116		400,116
消耗品費	5,334,264		5,334,264
原材料費	30,408,192		30,408,192
秋稚魚購入費	3,000,000		3,000,000
修繕費	3,385,668		3,385,668
印刷製本費	30,455		30,455
燃料費	891,577		891,577
光熱水費	8,715,569		8,715,569
賃借料	4,501,276		4,501,276
保険料	562,380		562,380
租税公課	188,300		188,300
支払負担金	5,753,051		5,753,051
委託費	8,643,373		8,643,373
衛生費	38,216		38,216
手数料	35,090		35,090
消費税	1,196,597		1,196,597
退職給付費用	2,419,557		2,419,557
減価償却費	12,719,520		12,719,520

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	公益事業費	管理費	
管 理 費	[0]	[3,327,703]	[3,327,703]
役 員 報 酬		562,405	562,405
給 料 手 当		1,049,784	1,049,784
福 利 厚 生 費		228,525	228,525
会 議 費		49,908	49,908
交 際 費		130,701	130,701
旅 費 交 通 費		332,608	332,608
通 信 運 搬 費		8,046	8,046
消 耗 品 費		16,469	16,469
印 刷 製 本 費		730	730
光 熱 水 費		4,912	4,912
賃 借 料		1,109	1,109
保 險 料		938	938
登 記 料		111,085	111,085
租 税 公 課		23,994	23,994
支 払 負 担 金		326,056	326,056
嘱 託 費		304,500	304,500
委 託 費		2,032	2,032
衛 生 費		1,759	1,759
手 数 料		7,065	7,065
雑 費		26,088	26,088
退 職 給 付 費		72,263	72,263
減 価 償 却 費		66,726	66,726
經常費用計	137,388,043	3,327,703	140,715,746
評価損益等調整前当期經常増減額	-13,238,224	0	-13,238,224
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	-13,238,224	0	-13,238,224
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-13,238,224	0	-13,238,224
一般正味財産期首残高	203,194,382		203,194,382
一般正味財産期末残高	189,956,158		189,956,158
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	-19,718,818	0	-19,718,818
当期指定正味財産増減額	-19,718,818	0	-19,718,818
指定正味財産期首残高	1,219,409,993		1,219,409,993
指定正味財産期末残高	1,199,691,175		1,199,691,175
III 正味財産期末残高	1,389,647,333		1,389,647,333

財産目録

平成25年 3月31日現在

公益財団法人 滋賀県水産振興協会
公益目的事業会計

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金 普通預金	手元保管 滋賀銀行下笠支店 関西アーバン銀行草津西支店	運転資金として 運転資金として 運転資金として	23,647 5,856,871 446,483
		〈現金・預金計〉	6,327,001
未収金	滋賀県補助金等	滋賀県農政水産部水産課	公益目的事業(補助金等)の未収金 (6件)
			2,589,250
		〈未収金計〉	2,589,250
有価証券	MMF CRF	野村証券(株)大津支店 "	運転資金として 運転資金として
			141,881 1,613,122
		〈有価証券計〉	1,755,003
流動資産合計			10,671,254
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券	投資有価証券他 普通預金 国債 政府関係機関債	滋賀銀行下笠支店 野村証券(株)大津支店 SMBC 日興証券(株)京都支店	公益目的保有財産であり、管理業務にも 使用している共有保有財産である。(運 用益の50%を公益目的事業・50%管理運 営の財源として使用している。)
			1,700 10,000,000 998,300
		〈基本財産計〉	11,000,000
特定資産			
退職給付引当 資産	普通預金 大口定期 銀行債 MMF 定期預金	滋賀銀行下笠支店 関西アーバン銀行草津西支店 SMBC 日興証券(株)京都支店 野村証券(株)大津支店 大和ネクスト銀行	職員退職金の財源として積み立ててい る。
			40,365,910 (8,779,330) (10,000,000) (10,000,000) (1,586,580) (10,000,000)
鮎資源対策 積立資産	国債	野村証券(株)大津支店	鮎資源対策事業の積立資産である。 公益目的保有財産 満期保有目的で 保有し、運用益は公益目的事業の財源 として使用している。
			10,000,000 (10,000,000)
温水魚資源 対策積立資産	社債 地方債 外国債	SMBC 日興証券(株)京都支店 " "	温水魚資源対策事業の積立資産である。 公益目的保有財産 満期保有目的で 保有し、運用益は公益目的事業の財源 として使用している。
			978,691,175 (299,940,000) (99,955,000) (150,000,000)
	社債 国債 地方債 CRF	野村証券(株)大津支店 " " "	(240,000,000) (69,779,887) (99,825,000) (10,350,714)
	決済用普通預金 決済用普通預金	滋賀銀行下笠支店 関西アーバン銀行草津西支店	(8,621,601) (218,973)
水産加工業振興 対策積立資産	水産加工貸付金	滋賀県水産加工業協同組合	水産加工業振興事業の資産である。
			200,000,000 (200,000,000)
			〈特定資産計〉
			1,229,057,085
その他 固定資産			
建物	栽培漁業センター・管理棟	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり各事業及び管 理業務で使用している共用財産である。 (使用割合により97%を公益目的事業・3% 管理業務に使用している。)
			243,986,375 (88,750,000)
	栽培漁業センター・生産棟・揚水機場 車庫・倉庫	"	公益目的保有財産であり、公益目的事 業に使用している。
			(155,236,375)
減価償却累計額			-125,805,030
構築物	栽培漁業センター・取水施設 養成池・給水施設等	"	公益目的保有財産であり、公益目的事 業に使用している。
			321,936,405 (236,526,005)
	筏 29基	草津市北山田町地先	公益目的保有財産であり、公益目的事 業に使用している。
			(85,410,400)
減価償却累計額			-254,118,999

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金額
	車両運搬具	フォークリフト1台 自動車3台	草津市志那町字柿根1393-2 長浜市南浜町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	3,992,005
	減価償却累計額				-3,992,001
	什器備品	管理棟内備品	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり各事業及び管理業務で使用している共用財産である。(使用割合により97%を公益目的事業・3%管理業務に使用している。)	103,042,563 (6,758,000)
		生産棟内他備品	// 草津市北山田町地先	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	(96,284,563)
	減価償却累計額				-101,506,093
	船舶	作業船4隻	草津市北山田町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	7,700,000
	減価償却累計額				-7,699,998
	リース資産	3tトラック	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,448,370
	電話加入権	077-568-3451 他3台 人工河川	高島市安曇川町北船木 長浜市南浜町	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	257,227 (171,022)
		栽培漁業センター	草津市志那町字柿根1393-2	公益目的保有財産であり各事業及び管理業務で使用している共用財産である。(使用割合により97%を公益目的事業・3%管理業務に使用している。)	(86,205)
				〈その他固定資産計〉	189,240,824
固定資産合計					1,429,297,909
資産合計					1,439,969,163
(流動負債)	未払金	沿整増殖場施設管理点検事業委託費他	山田漁業協同組合他	公益目的事業、管理目的事業に供する未払い分(12件)	7,755,280
				〈未払金計〉	7,755,280
	預り金	社会保険料他	役職員	社会保険料他	752,270
				〈預り金計〉	752,270
流動負債合計					8,507,550
(固定負債)	リース債務	3tトラック1台	三菱オートリース(株)	公益目的事業に使用している債務である。	1,448,370
				〈リース債務計〉	1,448,370
	退職給付引当金		職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職引当金である。	40,365,910
				〈退職給付引当金計〉	40,365,910
固定負債合計					41,814,280
負債合計					50,321,830
正味財産					1,389,647,333

役 員 名 簿

(平成25年6月現在)

役職名	氏 名
理 事 長	田 口 宇一郎
常任理事	大 江 孝 二
理 事	磯 崎 和 仁
〃	窪 田 雄 二
〃	鈴 木 良 次
〃	中 川 豊 彦
〃	永 尾 一 夫
〃	西 居 悟
〃	西 川 忠 雄
監 事	安孫子 平 次
〃	力 石 伸 夫
〃	中 嶋 信 夫

役職名	氏 名
評議員	青 木 洋
〃	荒 井 修 亮
〃	奥 村 治一郎
〃	佐 野 高 典
〃	鳥 塚 五十三
〃	松 井 俊 治
〃	松 岡 正 富
〃	望 月 幸 三
〃	山 中 治